



今月の聖句

『今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。』
ルカによる福音書2章11節

会 長	森 繁 樹
副会長	石 倉 尚 祐
	八 木 悠 祐
書 記	金 原 弘 明
	西 村 融 正
会 計	瀬 本 純 夫
	倉 見 直 樹

クラブ主題

先ず隗より始めよ！

—そして、長〜い、永〜い、お付き合い—

- 国際主題：I P JOAN WILSON (カナダ) “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」
- アジア主題：A P Tung Ming Hsiao (台湾) “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区主題：R D 岩 本 悟 (熊本にし) 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!”
- 京都部主題：D G 廣 井 武 司 (京都プリンス) 「子どもたちの未来のために さあ始めよう、ワイズの叡智と行動で」
- メネット主題：RSD 亀 浦 尚 子 (熊本にし) 「前に向かって！」 “For the future!” 一緒に進もう仲間とともに！ 自分のペースで始めてみよう！

未永く誇りに思えるクラブとは

EMC 委員長 山 田 英 樹



1983年、京都で6番目のワイズメンズクラブとして、私達のキャピタルクラブは誕生しました。現在は満33歳、平均的なヒトの人生に例えるとすると、バリバリと仕事もこなし、身を固めて、本当の意味での社会人として成熟に向かう、そんなタイミングと言えるかもしれません。では、現在のキャピタルクラブはどうでしょうか？

是非皆さんも一緒に、天の声さんの質問に答えてみて下さい。

- 声 『えー、このキャピタルというクラブはどんなクラブですか？』
- 私 『はい、伝統を守りながらも、バランス感覚を忘れない素敵なクラブです』
- 声 『ほお、そーですか……では、このクラブの目的は？』
- 私 『目的？ですか……YMCAを支援して、偏らない正義を追求して、様々な問題に取組ながら……良い友人たちと自己研さんする……事です』
- 天 『ほお、なるほど……素晴らしい……あなたはそれとおりに出ていますか？』
- 私 『……だいたい……』
- 声 『ほお……では、このクラブのモットーは？』
- 私 『……強い義務感を持つ……義務はすべての権利に伴う……』
- 声 『あなたは、それとおりに出ていますか？』
- 私 『……多分……』
- 声 『自信なさげですが……このクラブは本当に良いクラブなのではないですか？』

私 『……』
そんなこんなで天の声にやり込められてしまいましたが皆さんはいかがでしたでしょうか？

近年のキャピタルクラブ、安定して大変居心地が良いクラブだと思います。メンバー個々の意識も高く、どんなシチュエーションであっても臆する事もなく実力を発揮できるメンバーがそろっていると思います。

ただキャピタル——、強気で小心者な私は『安定しすぎているのではないか？』となんだか怖い今日この頃なのです。

いつまでもメンバーが誇りに思えるクラブである為に、自分自身が出来ることは何か？

それが大それた『良質なメンバー7人の増強』という目標となりました。

キャピタルの歴史を紐解くとステップアップの前には必ずと言ってよい程、人材が活性化しています。やむなく去っていく人が加入する。新しい風を吹かせてくれる人が加入する。

今期は2名の新メンバーが加入してくださいました。これからのキャピタルクラブにふさわしい若くて熱意のあるお二人です。なによりそのお二人が楽しんでくださっているのがわかるからうれい事この上無い。

まだまだ頑張ってください。皆さんの大好きなキャピタルクラブが未永く誇りに思えるクラブとして存在するために、ゲスト招聘のご連絡をお待ちいたしております。

聖句の解説 黄金も、友人も、権力も、名誉も、キリストが人となったという福音ほどには、わたしを喜ばせることはない。人間の心は、それを考え出すことはできず、それについて十分に語ることもできない。神は人間を心から愛されたにちがいない。神は、それほどわたしの近くに來られ、わたしと同じ人間となられたのだ。神は、わたしと同じ者となったのだ。
マルティン・ルター

西日本区
強調月間12月 EMC-E
YES

Eは新クラブを設立すること。YESは新クラブ設立支援に使われます。献金で集められた資金の3分の2は、集められたエリアの区で使われます。

山藤 哉 EMC 事業主任 (京都グローバルクラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう！

伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)

11
月
報
告

例会出席

在籍者数	37名
広義会員	2名
第一例会	33名
第二例会	26名
メイクアップ	1名
出席率	91.9%



BFポイント

切手	225g
切手累計	3,578g
現金累計	0円
E F	0円
J W F	0円
EF・JWF累計	0円



ニコニコ

第一例会	0円
第二例会	10,000円
累 計	86,430円



ファンド

じゃがいも	311,323円
パン販売	500円
お米販売	6,000円
お花販売	1,500円
オークション	139,150円
ドリンク販売	14,243円
合同委員会	12,500円
累 計	541,058円



献 血

献 血	0cc
成 分	0名
累 計	400cc
成分累計	1名

130周年
募 金

第一例会	3,509円
第二例会	3,051円
累 計	84,918円
東日本大震災復興募金	
第一例会	2,767円
第二例会	1,841円
累 計	23,664円

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

11月第一例会 2016年11月1日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

ファンド例会

ファンド委員 五十嵐 由紀

11月第一例会は“ファンド例会”ということで、長谷川ファンド委員長進行のもと「ファンドオークション」が行われました。お陰様で様々な品が集まり、楽しくお酒も飲むなか最終的には約14万円の収益を得ることができました。今回は“提供品をプレゼンテーションしていただく”というコンセプトに基づき、提供者の皆様には商品説明もしていただき、更に営業（売り込み？）までしていただきオークションを大いに盛り上げていただきました。ファンド委員会一同、心より感謝しています。ありがとうございました。

残念ながら時間切れでご紹介できなかった品もありましたが、また5月に第二弾も行いますので、その節にはご協力のほど宜しくお願い致します。



PS. ファンド合同委員会にもぜひ参加してくださいね～(^.^)♪

パープル会遠征報告 in 岡山

副会長 八木 悠祐

10月28日、29日で、パープル会恒例秋のゴルフ遠征に行つてまいりました。

今回は岡山遠征ということで、28日の夕方に京都駅に集合し新幹線にて一路岡山へ……。行きの新幹線から話に花が咲き、笑いの絶えない珍道中の始まり始まり。

駅前のホテルにチェックインし前夜祭に突入。地元食材にこだわのお店の夕食で、爆笑しながらの食事。その後、日本一桃太郎という何とも岡山的なお店で大宴会。昭和のレトロにフィリピン文化をごちゃまぜにしたようなお店で、1階から5階まですべてが客席になっています。1階のステージショーで盛り上がったあと、5階のカラオケで熱気は最高潮に達しました。私は、「鈴木雅之の友達」ができ、なぜかコンサートで購入したであろう真っ赤なトートバッグをいただきました。翌日がゴルフだったので、早めにホテルに帰り就寝……。

メインイベントのゴルフですが、こちらも素晴らしいコースでのラウンドとなりました。「東兎が岡マリンヒルズゴルフクラブ」というゴルフ場で、石川遼君が初優勝したゴルフ場だそうです。もちろん芝の手入れが行き届いています。見渡すと瀬戸内海の島々が遠くまで綺麗に見え、キャディーさんが小柳ルミ子に見えてきそうです。穏やかな時間が流れる中でのラウンドは日常の喧騒を忘れさせてくれるかのようです（山田（隆）さんは仕事の電話がじゃんじゃんかかってきていました。笑）。

ゴルフ終了後、岡山駅でプチ打ち上げで海の幸に舌鼓。無事帰途に着きましたとさ。

毎回思いますが、パープル会に関わらず旅行イベントは本当に楽しく、メンバー同士の距離感をグッと縮めてくれます。また、たくさんメンバーで参加したいと感じました。

最後にこの旅行を企画していただきました幡南隊長、本当にありがとうございました。



参加者 石倉、香山、田中（雅）、西川、幡南、八木、山田（隆）

11月第二例会 2016年11月15日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

文系軽視・理系重視が日本を減ぼす

ドライバー委員 大山 孜郎



講師の
佐和隆光さん

11月第二例会(15日)のゲストスピーカーは、滋賀大学前学長佐和隆光氏であった。今期私はドライバー委員会に所属しているので、中学校の同級生である佐和氏に講演をお願いすることにした。彼から事前に教えてもらった講演テーマを聞いてとても興味を持った。

ご存じの方もおられると思うが、彼は、以前から京都新聞の「天眼」という欄で、日本の経済や大学教育について意見を述べている。この「天眼」の中で、ある時安倍首相が今後の大学教育について、理系教育が大切であり人文系教育は縮小していくべきだと主張しているのに対して、痛烈な批判を載せていたのを読んだことがあるからである。

京都大学経済研究所所長を長年勤め、2010年から今年の3月まで滋賀大学学長の重責を務めていた、高名な経済学者である佐和氏は、レジメを準備し、【文系軽視・理系重視が日本を減ぼす】と熱くしかも解りやすく話をしてくれた。

中学校の時から頭でっかちで難しい話ばかりしていた彼が日本の将来のことを真剣に考えていることを知って改めて敬服した。さすが教育者である。もっといろいろな話を聞きたいと思った。



彦根シャトルクラブから35周年記念例会のアピールにこられました

EMC 新入会員歓迎会

EMC委員 安部 英彦

久々の新入会員、荒川智賀依さん、宮崎順巳さんの歓迎会が薩摩ごかもん四条烏丸本店で10月27日(木)開催されました。

主役のお一人、宮崎さんが体調不良の為に欠席という事。ん～残念。

定刻となり、山田英樹 EMC 委員長の司会進行で始まり、森繁樹会長のご挨拶、田中升啓次期会長の乾杯で宴が始まりました。

久しぶりの新入会員歓迎会という事で多くのメンバーが参加して楽しい時間を共有できました。

メンバーも良い感じにお酒がまわってきた頃に、倉見 EMC 委員の仕切りで新入会員の荒川さんにキャピタルクラブの事業を理解してもらう為、プロジェクトを使い、その場でメンバーを指名して説明してもらうという荒業。しかしそこは流石のキャピタルメンバー。分かり易く丁寧かつ簡潔に説明されていました。荒川さんのナイスキャラで場も盛り上がり最後に一言いただいて、名残惜しくもお時間が来てしまい、オーラスは幡南直前会長の閉めのご挨拶で閉会となりました。

参加者 森会長、安部、荒川、五十嵐、石倉、石村、岡本、金原、亀井、香山、倉見、左近、菅原、田中（雅）、田中（升）、西川、西村、長谷川、幡南、八木、山口（雅）、山田（隆）

森常夫さん起業

9月末で(株)モリツネを退社し、11月1日付で新規事業「繊維卸商 合同会社 モリキヌ」の代表に就任されました。今後のご活躍とご発展を祈念します。

住所 〒600-8332 京都市下京区五条通堀川東入
ヴィルヌーブ堀川五条130

TEL・FAX (075)344-1002 携帯 090-1912-2238

こないいとこ知っています

すばらしい場所 時間 思い出

香山 章 治

今年の8月25日～9月3日ニューヨークとカナダに夫婦で観光に行ってきました。そもそも娘がカナダにワーキングで行っており、日本に帰ってくるタイミングで案内をしてもらうことも兼ねて行こうかということになりました。ニューヨーク空港で娘と無事再会！ ニューヨークはTVで幾度と見たことがありましたが、現地の感じは思っていたとはかなり違いました。街の匂いや人の多さ、活気はすごかったです。

一番の思い出はセントラルパークを朝に自転車で走った爽快感と、近くのレストランで食べたブレックファースト。おいしかったなあー！

その後カナダのトロントに行き、まずは娘がお世話になった大家さんへご挨拶……に行ったのですがお留守でした。

トロントは、ニューヨークよりはかなり穏やかなゆったりとした時間が流れているように思いました。オンタリオ湖やナイアガラの滝やトロントアイランドパーク等、自然あふれる光景が心を癒してくれました。

娘には一年ぶりに会って、ホテルやチケット等を用意してもらったり英語で通訳をしてくれたり、現地のお友達と話している姿を見て少しは成長したかなーと親バカな思いました。

息子はいませんでしたが、久しぶりの家族旅行で楽しい時間を過ごすことができました。特に娘には早く結婚して幸せになってほしいと思う今日のごとです。



国際協力街頭募金

副会長 石 倉 尚

10月30日(日)パープル会遠征の次の日、12時50分三条 YMCA 集合。いろいろキャピタルメンバー。募金の説明を受け、いざ！ 出発！ 今年の募金場所は、烏丸御池です。一緒に募金活動を行うのは、金山さん率いる「わんぱくチャレンジクラブ」の子どもたち。少し長い道のりを徒歩で移動。のほりを準備し2か所に分かれて募金が始まりました。



人影は？ まばら……。信号が青に変わるたび、渡ってこられる方に向け、大きな声で呼びかける。子どもたちも一列に並び呼びかける。気持ち前へ前へ、列からはみ出は戻される。中々のパフォーマンスでの呼びかけもあり、少ない行きかう人の中からもご協力をいただく。「ありがとうございます。」大きな声でお礼を伝える。通り過ぎ戻ってきて募金をしてくださる方、募金箱へ一直線に向かって募金をして下さる方。今年も多くの方のご協力をいただき無事に終わりました。

三条 YMCA へ戻り金種ごとに集計し完了。次は12月のわんぱくチャレンジで子どもたちに会うことを楽しみに YMCA を後にしました。今年も多くのご協力に感謝です。

参考 当日は310名参加、市内10ヶ所で総額325,024円の募金が集まりました。

参加者 森会長、石倉・メネット・コメット、岡本、金原、左近、菅原、田中(升)、椿森、八木、山口(雅)

熊本ジェーンズクラブ 30周年記念例会

交流委員 仁 科 保 雄

11月12日好天の中、熊本市「ANA クラウンニュースカイホテル」で開催されました。九州部のメン、メネットをはじ

め、他部からDBC締結されている京都トゥービークラブそしてIBC交流を続けている韓国セジョンウイメンズクラブ合わせて160名余りのメンバーがお祝いに出席され、第一部の記念例会は見事な例会となりました。私たち京都キャピタルクラブからは森 繁樹会長と私たち夫婦の参加でした。

記念例会の中でもメインの講話はやはり熊本大震災の経験や救援など、奉仕活動の経過など多くの実績を熊本 YMCA 総主事、九州部部長の方々に詳しくお話をお聞きすることができ、記念例会にふさわしい内容であったと思います。

私たちに熊本の震災の影響の大きさの内容が直接に伝わる YMCA とワイズの関わりや重大性を題材にした講師のお話为中心となって、他の主賓の方々のご挨拶も震災に関するワイズの協力や、今なお関わっている YMCA の話でみんなの胸を打つものがあり、全員が真剣に聞き入っておられました。

記念例会と京都トゥービークラブのDBC交流、そして韓国セジョンウイメンズクラブ(女性)の交流会にも参加させていただき、互いのクラブの現状や今後の友好促進に関する挨拶なども楽しいものでした。このような記念例会に出席し、いつも感じることは私たちが活動の中で忘れてしまっているワイズメンの本質を学ばせていただけることに大きな喜びを感じました。

九州部の中では新しいメンバー3名の入会式で、大いに盛り上がり上がっていましたが、やはり大切なことは若いメンバーが中心となり、活動の計画などを率先して行っていること、経験深いメンバーは温かく見つめ必要にせまられ相談を受けたときはそれに真剣に助言し、両者ができる限りの努力をされることでした。これらのことは本当に大切なことで若い芽を摘むことのないようにいつも心掛けなければならないと感じました。

また、新たにクラブを立ち上げる機運もでき、活動を開始されています。この素晴らしい環境を大切に育てていってほしいと感じました。

また、懇親会もコンサートから始まりにぎやかで楽しい雰囲気の中で話に花が咲いておりました。最後は時任例会実行委員長のお礼のご挨拶で閉会となりました。



★ ちょこっと有名人 ★



631人で竹とんぼ 世界一

京都府伏見区犀の住民が「竹とんぼを同時に飛ばし最多人数に挑戦するイベント」が20日、同区の深草小で行われた。現在のギネス世界記録である10人を大きく上回る631人が参加し、快挙を果たした。

深草地域の商店主も熊本の学生などとつづつ「深草竹とんぼ実行委員会」が、商店街の賑わいや放課後林間のため企画した。

以前のギネス記録は7月に福山県熊本市の市民団体が達成した400人。この日は小学生や高齢など600人が場深草で住民イベント

ギネス更新

の校庭に集まり、記録更新への期待が高まった。ギネス世界記録の公式認定員による「G.N.S.U.T.I」の旗とともに、参加者は竹とんぼを上空に向かって同時に飛ばした。その後、公式認定員が631人と結果を発表すると、参加者たちは歓声を上げて世界記録の誕生を喜んだ。

実行委員の大山謙一(左)は「ギネス世界記録の達成は、地帯の人々の思いが結集した結果。とてもうれしい」と笑顔で話した。(山口愛実)

第15回リトリートセンター オートムフェスタ ～胸の内～

Yサ・ユース委員 山口 雅也

そう、あれは9月11日の京都部部会の2次会でオートムフェスタの実行委員長がキャピタルに依頼があり、それを引き受けて欲しいといわれたあの日から始まりました。

(準備編) 第1回の実行委員会が9月30日(金)にYMCAで開催されました。各クラブのYサ委員長やリトセン委員など、見知らぬ方が集まる会合のまとめ役ということで、内心とても気が重かったのを覚えています。14回も続けて開催されてきたイベントなので、ほぼ例年通りの内容になるだろうな。という思惑通り、資料も今年の担当の辻中さんにご用意いただいて、前年度の担当者の藤尾さんが昨年の概要、決算について説明していただきました。食事屋台は、事前に募っていたので問題はありませんでした。が、ステージイベントの内容については白紙状態で、さしたる意見も出さず、次回の実行委員会へ持ち越しました。

第2回の実行委員会が11月4日(金)でした。最後の実行委員会ということで、詳細が詰まるかなと、またしても気が重かったです。ステージイベントについては、前回の実行委員会が終わったあと、素案を固めておいたのではほぼ大丈夫でした。司会について、実行委員長が兼務ということを知り、参ったなというものも打ち合わせでした。一通り食事屋台や、綱引き大会の運営など各クラブが役目を買って出ただけでした。留学生の招待人数がなかなか決まりませんでした。ご意見を伺いながら何とか落ち着くところに落とし込んで第2回も終了となりました。

当日までに、一度辻中さんとタイムスケジュールおよび、全体の精査をしました。前日は駐車場の草刈りや会場の清掃などの準備をやって、あとは司会進行のレジュメを8ページ作って、瀬本さんの会社でイベント用のモニターを引き取らせてもらって、完了しました。

(当日編) 当日は天気予報通り、うっとりしいながらも晴れ！ 一番嬉しかったことです。当日に心がけていたことは、「とりあえず落ち着いて、大きな声で！」だけです。ステージに立ったときに、屋根が少し皆さんと距離を作っているなど感じて、思い切ってステージを降りて前で話をしようと思えました。当日までお会いできなかった、「炭山自然と文化の会」の皆様と、和菓子作り体験を担当していただいたみやびクラブの奥谷さんにご挨拶をして、当日スタート！ あとは進行表の通り進みましたが、綱引き大会が思いのほか30分以上も早く終わり、最後は少し時間を持って余してしまい、閉会も少し早めることとなりました。

(実行委員長を経験して) クラブ外での委員長は初めてでしたが、集まっていた他クラブの委員さんは皆協力的な方ばかりで良かったです。今回、唯一実行委員長として持ち出した「大声コンテスト」もキャピタルで以前に実績のあったステージでした。それを全面的に協力してくれたキャピタルのメンバーに感謝です。また、司会側から常に正面に見えるドリンク販売コーナーのキャピタルメンバーの顔を見ながら、お支えいただいているのだという安心感のおかげで、当日もリラックスして役務を遂行できたのだと思います。また、左近Yサ委員長には、いつもより気を遣って準備を滞りなく進めていただきました。Yサ委員会の志田さん、香山さん、石倉担当三役さんもお参加いただき、そのお気遣いが、とっても嬉しかったです。まだフェスタ全体のまとめはこれからですが、ひとまず今回のオートムフェスタの胸の内を記録として残しておきます。

参加者 メン 五十嵐、石倉、岡本、金原、亀井、香山、志田、菅原、瀬本、西川、仁科、西村、森(繁)、森(常)、八木、山口(雅)、山口(弘)、神崎、左近 19名
メネット 石倉、香山、仁科 3名
コメット 石倉、左近 2名 合計 24名

「オートムフェスタ」の歴史

初回は1996年(平成8年)リトリートセンター30周年記念式典として9月23日に行われました。

実行委員長は大野信幸さん(京都洛中クラブ) 参加者370名 小泉潤牧師の礼拝奨励の後、管理責任者の吉川さんと岩岡さん、二ノ尾の松田区長、在京14ワイズへの感謝状の贈呈。

パーティーは日本語科の留学生にワイズがレシビを教えてエスニック料理などの屋台でお料理を出したと記憶しています。

(京都YMCA国際福祉専門学校 副校長 久保田展史)

HAPPY BIRTHDAY

メネット 山口 重子 12月28日
コメット 亀井 航太 12月27日

HAPPY ANNIVERSARY

左近 宏崇・佳津 ご夫妻 12月6日
大門 和彦・洋子 ご夫妻 12月13日

第5回 役員会議事録

2016年11月22日(火) 19:00~21:00

ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 熊本ジェーンズクラブ30周年 11月12日 3名参加/大阪西クラブ30周年 11月20日/リトセン・チャリティゴルフ大会 3月5日/周年例会参加の促進(交流委員会より)

〈YMCA報告〉 熊本地震での被災者支援活動の報告会 11月3日/寄付拡大キャンペーン(2月末まで)のお願い

〈三役会報告〉 彦根シャトークラブ35周年アピール/スペシャルオリンピックス 20周年記念行事/クリスマスPT協力をお願い/バナレットの製作について

〈各事業委員会報告〉

- YMCAサービス・ユース事業委員会 国際協力街頭募金報告/今後の予定について/130周年募金と東日本大震災救済、復興募金の金額報告

- 地域奉仕・環境事業委員会 ふれあい広場報告/ベテスタ祭り報告/今後の予定報告/東日本大震災支援募金12,929円/熊本地震復興支援募金5,029円/各種献金募金について

- ドライバー事業委員会 11月第1例会、11月第2例会報告/今後の予定

- 交流事業委員会 DBC交流(2月4日~2月5日)、東日本区交流会参加について/IBCお礼状郵送済み/各周年例会参加促進について

- ファンド事業委員会 前役員会以降のファンド実施報告/今後のファンドの予定報告

- 広報・ブリテン事業委員会 12月号、1月号の骨子について/HPのアルバムにイベントの写真をアップする

- EMC事業委員会 出席率の報告/EMC忘年会 12月26日 於:プレノタート/新入会員歓迎会をふりかえり

- メネット会 メネットファンドをクリスマス例会にて実施

〈審議事項〉 今期にバナレットの購入の件 承認
ファンド委員会予算組み直しの件(じゃがいもの大幅減収を受け) 承認

EMC忘年会にゲストをEMC予算から招待の件 承認

〈その他〉

第6回三役会 12月20日(火) 19:00~ 於:わこん

第6回役員会 12月27日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

第7回三役会 1月20日(金) 19:00~ 於:わこん

第7回役員会 1月24日(火) 19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

編集後記

紅葉が盛んな11月22日に、YMCA サービス事業の「オートムフェスタ」が開催されました。会場の一角に「リトリートセンター開設当初の写真展」が展示されていました。皆さんご覧になりましたか。土地を購入された1964年の茶畑の写真や屋外で炊事をするワークなどの写真があり、50数年の歴史を感じました。50年後に私たちの写真が展示されたとき、次世代のワイズメンはどのように感じるでしょうか。普段何気なくおこなっているワークも大切な歴史の1ページになります。これからも力を合わせて頑張りましょう。 広報・ブリテン委員長 亀井 久照

